

来月の消費予報

季節消費やセールへの意欲が高まらず、 1月としては過去最低値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

1月の消費意欲指数は48.5点。前月比-8.4ポイント、前年比-2.7ポイントで、1月としては過去最低値となりました。

1月の消費意欲指数



【前月比】

-8.4 ポイント

【前年比】

-2.7 ポイント

■ : 前月比/前年比で上昇 ■ : 前月比/前年比で下落

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP : 前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN : 前月比/前年比で20人以上減少

「来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

1月のポイント

Point 1 : 季節消費やセールなど、1月ならではの消費機会への意欲が高まらず

1月は例年、消費意欲が最も高まる月である12月よりは低下するものの、過去2年間は50点以上をキープしていました。しかし今年は、調査開始以来の最高値(56.9点)であった前月から大幅に低下し、1月としては過去最低値となっています。消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「新年、お正月だから」「冬服が欲しい」といった年始らしい季節消費に関わる声(17年1月133件→18年1月107件)や「セール、初売り、福袋」への意欲を挙げる声(17年1月194件→18年1月151件)が前年より減少。1月ならではの消費機会への意欲は盛り上がり欠けるようです。特に買いたいもの・利用したいサービスについても、「ファッション(前年比-41件)」「外食(前年比-23件)」においてマイナスとなっています。

背景としては、「今月まで多く使った反動でセーブ」は前年より大きく減少し(17年1月140件→18年1月95件)、「金欠、収入減、余裕がない」という声が増えています(17年1月106件→18年1月130件)。前月が意欲のピークであったことによる反動というよりも、懐事情が良くないことや、年末にしか意欲が高まらないという近年の傾向がより顕著になってきていることが要因のようです。

Point 2 : 前年からの意欲低下は男性で顕著

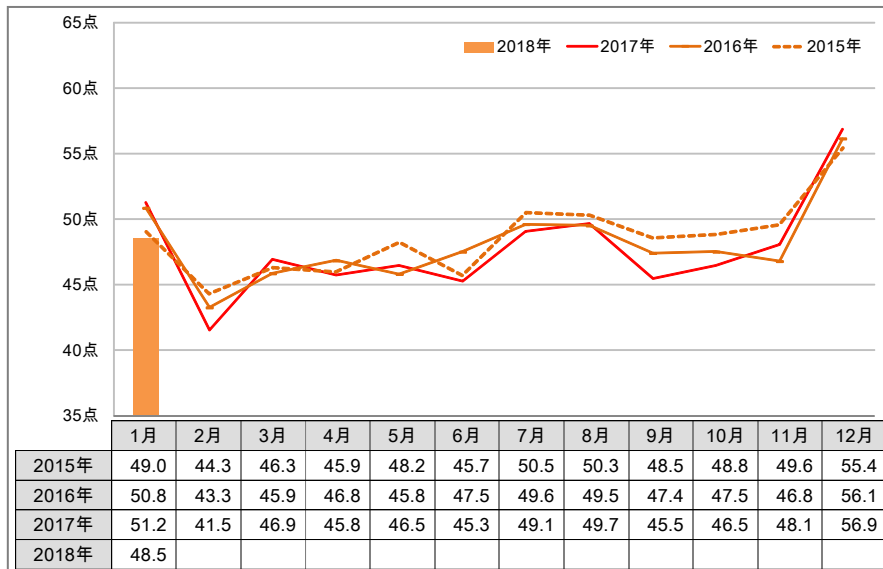
消費意欲指数を男女で比較すると、前月比はほぼ差がないのに対し、前年比では男性が-4.1ポイント、女性が-1.4ポイントと男性の低下が目立っています。前年1月は男性が女性の意欲の伸び悩みを下支えする構図でしたが、前述の「金欠、収入減、余裕がない」の増加分はほぼ男性によるものであり(男性:17年1月64件→18年1月85件、女性:17年1月42件→18年1月45件)、金銭的事情による影響は主に男性に現れているようです。

消費意欲指数

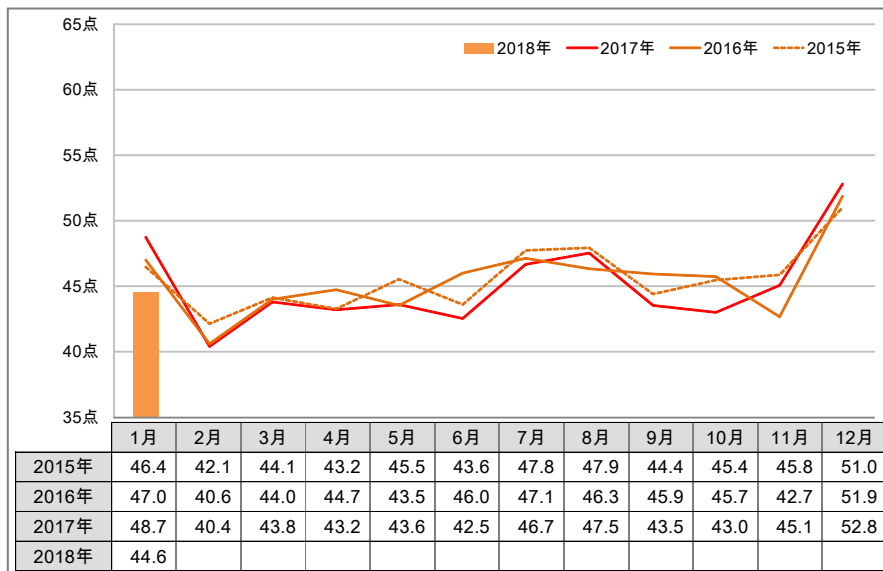
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

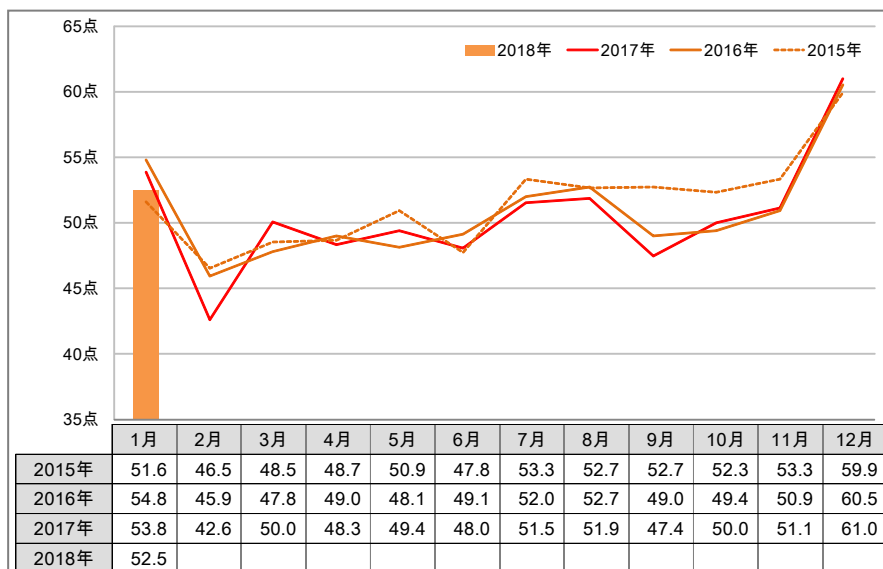
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【金欠、収入減、余裕がない】>

- ・今はあまりお金を持っていないので、無駄遣いができないから(10点・男性22歳・愛知県)
- ・給与の伸び悩み、将来の不安のため(30点・男性39歳・東京都)
- ・先立つお金がないので、欲しいものはあるが買いたい欲求は低いです(30点・男性45歳・大阪府)
- ・会社の業績が悪くボーナスがないので(10点・男性57歳・大阪府)
- ・収入が少ないのであまり買いたいと思わない(30点・男性69歳・愛知県)
- ・冬用の衣類がダメになってきたので新しく買いたいと考えているが、資金ぐりが微妙であるから(30点・女性24歳・神奈川県)
- ・収入が減っており、節約月間だから(20点・女性31歳・大阪府)
- ・ボーナスが無いから(30点・女性43歳・岐阜県)
- ・特に収入が増えているわけではないから(40点・女性51歳・大阪府)
- ・現状で特に欲しいものがないし、さほど余裕がないから(10点・女性66歳・東京都)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2018年1月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	29.3	-10.4	-2.0
男性	26.5	-6.1	-1.6
女性	32.0	-14.9	-2.5

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(439人)

参考:男性(199人)

参考:女性(240人)

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	249	-87	-41
2	外食	178	-78	-23
3	食品	170	-129	-2
4	旅行	151	-24	-10
5	家電・AV	114	+5	+21
6	飲料	108	-68	+6
7	書籍・エンタメ	100	-22	-15
8	レジャー	99	-17	-1
9	化粧品	84	-54	-7
10	日用品	79	-36	+10
11	パソコン・タブレット・周辺機器	66	-7	-1
11	装飾品	66	-37	-11
13	インテリア用品	61	-34	+2
13	理美容	61	-57	-1
15	スマートフォン・携帯電話	43	-11	+2
16	車・バイク	36	-17	+4

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	83	-31	-24
2	外食	75	-13	-14
3	食品	69	-24	±0
3	旅行	69	-3	-6
5	家電・AV	65	+7	+18
6	書籍・エンタメ	61	-2	-9
7	飲料	52	-16	+5
8	パソコン・タブレット・周辺機器	49	-1	+2
9	レジャー	48	±0	+1
10	スマートフォン・携帯電話	26	-12	+6
10	車・バイク	26	-16	-2
10	日用品	26	-2	±0
13	装飾品	25	-14	-1
14	インテリア用品	17	-9	-3
15	理美容	13	-5	+4
16	化粧品	11	+2	-1

順位	カテゴリー	1月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	166	-56	-17
2	外食	103	-65	-9
3	食品	101	-105	-2
4	旅行	82	-21	-4
5	化粧品	73	-56	-6
6	飲料	56	-52	+1
7	日用品	53	-34	+10
8	レジャー	51	-17	-2
9	家電・AV	49	-2	+3
10	理美容	48	-52	-5
11	インテリア用品	44	-25	+5
12	装飾品	41	-23	-10
13	書籍・エンタメ	39	-20	-6
14	パソコン・タブレット・周辺機器	17	-6	-3
14	スマートフォン・携帯電話	17	+1	-4
16	車・バイク	10	-1	+6

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

<全体にのみ下記基準で色付け>

■ : 前月比/前年比で20人以上増加

■ : 前月比/前年比で20人以上減少

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(1月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(1月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	150	189	140	148	751
女性	121	147	185	138	158	749
合計	245	297	374	278	306	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2017年12月1日(金)～4日(月)(2012年4月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2017-12/>)からダウンロードしていただけます